

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2019.08 >

BULLETIN

2019年7月～2020年6月



国際会長 Jennifer Jones「Building today for a better / On the MOVE ! (オーストラリア)
 アジア太平洋地域会長 田中博之「アクション / 誇りと喜びを持って」(東京多摩みなみ)
 東日本区理事 山田敏明「勇気ある変革、愛ある行動」(十勝)
 関東東部部長 金丸満男「紡ぐ ワイズのこころ」(東京ひがし)
 クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆をつむごう」(グリーン)

会長 西澤 紘一
 副会長 浅見 隆夫
 副会長 青木 方枝
 書記 布上征一郎
 会計 柿沼 敬喜
 監事 浅見 隆夫
 担当主事 木村 卓司

8月 見舞い/家族の絆

「ヨセフがまだ生きています。しかも、エジプト全国を治める者になっています。父は気が遠くなった。彼らの言うことが信じられなかったからである。・・・(中略)・・・父イスラエル(父ヤコブ)は言った。「よかった。息子ヨセフがまだ生きていたとは。わたしは行こう。死ぬ前に、どうしても会いたい。」 (創世記45:27～28)

<グリーンワイズのメンバーは家族のようなもの。一人一人を気遣いながら、絆を強くしていきましょう。>

2019年08月 北・グリーン合同 納涼例会

日時:2019年08月21日(水) 18:00～20:30
 場所:浅草:神谷バー4階会場
 台東区浅草 1-1-1 TEL:03-3841-5400
 受付・司会:プログラム委員

<東京北クラブ:東京グリーンクラブ合同納涼例会>

開会挨拶 東京北クラブ 金 秀男会長
 ワイズソング 全 員
 聖句・お祈り 聖句担当委員
 ゲスト・ビジター紹介 司 会 者
 食事 (一言添えてニコニコ献金)

～～神谷バー自慢のお料理をご堪能下さい～～

プレゼント交換 全 員
 神田川関連報告 神田川委員
 YMCA 情報 担当主事
 Happy Birthday<グリーン8月 浅見隆夫君1名>
 ニコニコ発表 浅見ク君
 閉会挨拶 東京グリーンクラブ西澤会長

CS「第80回神田川船の会」記念開催

<<<東京都環境賞受賞>>>

第80回 神田川船の会[®]

2019/10/12(土)記念開催

感謝!感謝!おかげさまで「神田川船の会」は1979年(昭和54年)にスタートして40年、80回目の開催です。昭和、平成、令和と、下町河川の浄化と緑岸の緑化を願いながら、忘れられつつある河川に残る江戸文化、町づくりの歴史を紹介してまいりました。

浅草橋出航～神田川～日本橋川～隅田川～小名木川～扇橋門前～隅田川～神田川のルートを運行いたします。東京・江戸の歴史探訪、前編神強工事完了後に再開の扇橋門前体験、約2時間半のクルーズをお楽しみ下さい。東京グリーンクラブのガイドがご案内させていただきます。



◆開催日 2019年10月12日(土曜) 午前 午後

◆参加費 大人 3,500円 小・中学生 2,200円
 *消費税込み *大人の参加費には船の会冊子代を含みます。

◆申込締め切り日 2019年09月17日(火) *当日必着

◆集合場所 浅草橋・船宿「三浦屋」前の広場
 *JR総武線/浅草橋駅東口 徒歩2分
 *都営地下鉄浅草線/浅草橋駅 徒歩2分



◆乗船便 ●午前便 3艘(定員100名) 受付/午前 9:15 集合/9:40 出航/10:00(予定)

●午後便 3艘(定員100名) 受付/午後12:45 集合/13:10 出航/13:30(予定)

◆申込方法 このチラシの裏面をご覧ください。

主催/公益財団法人 東京YMCA
 後援/千代田区・千代田区教育委員会・東京グリーンワイズメンズクラブ

【例会出席率】 在籍:17名 メーキャップ 2名 出席率 13/18 72%

出席: 7月(メン11名、メネット1、ビジター1、ゲスト1名) 計14名

【ニコニコ】

7月例会 13,000円 (今期累計 13,000円)

＜2019年07月 第一例会 報告＞

日時:2018年7月17日(水) 18:30~20:30

場所:東陽町コミュニティーセンターYMCA ホール

出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・木村・古平・佐野
西澤・西本(東)・布上(征)・布上(信)メネット

ビジター:金丸満雄 関東東部部長公式訪問

ゲストスピーカー:菅谷 淳 東京YMCA総主事



2019-2020年度の始め、キックオフ
例会にふさわしく、菅谷淳総主事をお
招きしてお話を伺うことになった。

冒頭で、神田川船の会の事業をお
褒め頂き、まだ乗船されていないとの
こと、ぜひ機会を作ってお乗りいただ
きたい。

まず、菅谷総主事は新潟県燕三条市に生まれ、19歳まで
そこで過ごし、早稲田大学を卒業後、証券会社に入り、高崎
支店に配属された。その証券会社時代、営業の業務で、
金・カネ・金の毎日に明け暮れる価値観に疑義を感じ、会
社を辞めてしまった。悩んで早稲田教会のある方に相談
したところYMCAへの就職を紹介された。

YMCAでは栃木で9年間を過ごした。とちぎY、ワイズの
手作りの活動を学ばせてもらった。家族も巻き込んでの
YMCA、ワイズライフを常務理事・総主事として過ごした。

2010年に東京YMCAに戻って財務を担当した。そのこ
ろのYMCAは相当に厳しい財務内容で、まずはかなりの
コストカットから始まり、苦勞、苦勞の連続であった。しかし
そのおかげで2013年度からは黒字に転じ、本年まで継続
している。2016-17-18年、3年間の中期計画では4本の
柱を考えて進めてきた。

- 1) 会員とコミュニティーの充実 2) 人材の育成
- 3) 新規事業の開発 4) 設備投資

また、上記の達成のためにも、若い諸君のタスクチームも
作り「私たちは何者だ・・・」という自問から始まって討論、
結論として「YMCAは若い命を豊かに育む」というスローガ
ンにまとめた。その一方、YMCAの知名度の低さを何とか
しなくてはと、ブランディング戦略を始めた。



見つける、
繋げる、
良くていく

このスローガンを大切に、先の4つの事業をコツコツと積
み上げていく事に全力を注いでまいります、と結ばれた。



金丸関東東部部長は
10/12の第80回神田川
乗船会に関東東部で1艘
(50名)の募集をしたいと
発言された。

プログラム委員会から
8/21の北クラブとの合同
納涼会の詳細を発表。

佐野直前会長と西澤新会長との引継ぎ式は正式には行
われず、二人の固い握手ですべてを引き継ぎ完了という
ことにした次第。7月のHappy Birthdayは塩入メネット
(青木メネット代行受け取り)、布上メネット、新倉メネット(欠席)でし
た。(布上 記)

＜2019年07月 第二例会 報告＞

2019年7月10日(水) 18:00~20:00

千代田区和泉橋区民館5F

出席:青木・浅見 K・浅見 T・柿沼・木村・西澤・布上・目黒

【役員会】 審議・協議 事項 会長 西澤統一

① 7月13日(土) 第1回関東東部評議会
東陽町センター 受付:13:00~ 評議会/懇親会
出席:西澤会長/柿沼会計/布上書記
/浅見国際・交流事業主査

② 7月19日(金)-21日(日)
第28回アジア太平洋地域大会 仙台国際センター
参加者:青木・柿沼・布上S 【京都パレス・熱海・
グリーン・マニラ クワッドラングル締結式を予定
・手土産 3個 検討の結果、「彩果の宝石」

③ 8月24日(土) 11:30~15:30
東京YMCA夏まつり 東陽町
・加予定者 : 青木・浅見k・木村・西澤・布上 N・
布上 S・にほん語学院から2名?

④ 9月23日第33回 東京YMCAインターナショナル
チャリティーラン(木場公園)

⑤ 10月5日(土) 関東東部大会(東陽町) /
*江東クラブ60周年記念例会 /両方に参加する

⑥ 卓話者候補
7月 キックオフ例会 東京YMCA菅谷淳 総主事
講演了承

8月 納涼例会/北クラブ合同検討

9月 ゲストスピーカー 未定

11月 メンバースピーチ 「音楽談義:樋口マン」?

【神田川委員会】 19:30~20:30

別途レジュメを配布 実行委員長 目黒 卓

・10月12日(土)第80回記念開催

- 「10/12 関東東部部会にて 50名募集、
評議会でも部長より発表あり
- ・ 10/12 タイムスケジュール ; 関東東部関連の乗船
は午前便で、下船以降は自由解散とする
- ・ 10/12 までの準備 ; 動員への動き方 /
10/12 コース / 40周年の進め方論議
- ・10/12 第80回記念として、乗船者に
「神田川せんべい5枚組」を贈る(決定)
- ・全く別個に 40年・80回記念会を持つか検討
/招待者は?会場は?内容は?
- ・「80回記念開催」正式チラシ(表裏)
作成は7月18日までに完成させる(目黒・布上・木村)

* 9/13, 20 グランチャ東雲「川下り」開催 審議
/ 目黒・柿沼で対応する
(布上 記)

第 28 回アジア太平洋地域大会に参加



第 28 回アジア太平洋地域大会が 2019 年 7 月 19 日～21 日にかけて仙台国際センターで盛大に開催されました。東日本区 283、西日本区 274、海外 181、他 73 名の各地域のワイズメン、811 名の参加を得て、前日のゴルフも含め、4 日間にわたって、開会式、講演会、コンサート、エクスカッション、晩餐会・・・すべてのプログラムを立派に進行されました。



仙台国際センターでは、七夕の飾り付け、千羽鶴の飾りに迎えられ、和やかな雰囲気の中、初日のオープニングとポール次期国際会長就任式、村井宮城県知事による講演会、「復興と防災の未来」、國崎信江氏「あなたと子供を災害から守る方法」と題しての講演、ともに心に響く内容でした。夜の IPAP ナイトはさとう宗幸のコンサートで大いに盛り上がり、食事も美味しくいただきました。

二日目は朝からエクスカッション。3 コースに分かれてそれぞれバスで出発しました。私は仙台市内～荒浜～岩沼～閑上を回る海岸線コースを選び、震災に遭われた荒浜小学校が当時のまま、遺構としてしっかりと被害の状況を保存して残されているのを見学しました。夕方には国際センターに戻り、夜は晩餐会 AP ナイト。



最終日 21 日の午前中には IBC 締結式が行われ、



①台中エバーナイスクラブ/京都トップスクラブの IBC、②台北ダウタウン/十勝/京都ウエスト3クラブのトライアングル締結、そして③にマニラダウタウン/京都パレス/熱海/東京グリーンの4クラブによる、クワッドラング締結式が行われました。

グリーンからは西澤会長が不参加でしたので副会長の私が会長代行として調印式に臨むことになりました。クワッドラング締結式は素晴らしい快挙と伺いました。これからの各クラブとのお付き合いが・・・大変だな、と思った次第です。グリーンクラブの皆さまのご協力をよろしく願いいたします。クラブから参加は柿沼・布上・青木の 3 名でした。(青木方枝 記)

第 1 回関東東部評議会報告



2019 年 7 月 13 日(土)、2019-2020 年度第 1 回関東東部評議会が開催された。東陽町コミュニティーセンター YMCA ホールにて、13:00～16:30 のプログラムで、金丸部長の開会点鐘、挨拶で始まり、部長、主査、各クラブ会長の活動方針・計画が発表された。

東京グリーンクラブからは、浅見隆夫国際・交流事業主査の活動方針、西澤絏一クラブ会長は「ワイズの絆をつむごう」との主題を掲げ、今期活動方針・計画が発表された。今期から IT 関連のツール、Facebook を使ってクラブのアピールを行い、クラブホームページを拡充し、CS 活動の PR も行い、新会員獲得に結び付けたいとの内容で、今期ゴール 20 名のメンバー達成を宣言した。

議案審議では前年度の会計決算報告と今期予算審議がなされ、承認を得た。

金丸部長から、10 月 5 日、関東東部部会の終了後、その懇親会の意味も含めて東京江東クラブ 60 周年記念会の祝会に部会参加者を全部移動して大懇親会を行うとの案が出され、全員、異存なく了承となった。さらに関東東部のレクリエーション事業として、10/12 グリーンが行う第 80 回神田川船の会に関東東部として 50 名乗り 1 艘を借り切って乗船してもらう案も出された。グリーンとしては大賛成である。17:00 からは場所を他に移して懇親会。大いに盛り上がり関東東部の結末の見事さを再確認させられた。



クラブからは西澤会長・浅見主査・柿沼次期部長・布上の 4 名が参加。(布上記)

Happy Birthday

8月 浅見隆夫(メン)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい
京葉銀行 こてはし台支店

店番号 435 (普)6614121

口座名 東京グリーンワイズメンズクラブ

会計 柿沼敬喜

フリテン図書室

「オリジン」ダン・ブラウン

(KADOKAWA 2018年)



前作の『インフェルノ』では、人口爆発に対する危惧から、地球的規模の感染症による人口制御を考え出した科学者の独りよがりの主張を軸に、それを止めようとする主人公ラングドン教授の活躍が描かれていたが、今回の『オリジン』は、際限なく進歩する人工知能(AI)が人間の頭脳を超えることによる地球的課題を取り上げた小説である。

いつも登場するハーバード大のラングドン教授が、教え子の1人であった天才未来科学者エドモンド・カーシュの招きでスペインのビルバネにあるグッゲンハイム美術館を訪れた。著名なゲストを前にカーシュは宗教界を揺るがす科学上の新発見(人工知能)を発表すべく準備をしていたが、話の核心に触れようとしたとき凶弾に倒れた。彼は、「人はどこから来たのか?」、「人はどこへ行くのか?」と言う命題を通して神がこの世界の創造主であるかどうかを問おうとしたのである。カーシュは、自説の発表をする前にあえて、キリスト教、ユダヤ教、イスラム教の指導者に自分の主張を聴かせていた。暗殺者の示唆を含んでいたであろう。彼は、すべての世界が物理法則で成立しているとの主張で、宗教対科学の対立の深刻さを象徴している。カーシュ暗殺時に居合わせたラングドン自身が疑われてビダル嬢と逃走することになる。彼はカーシュが何を訴えたかったのか真相を明らかにすべく動き出すが、その際にウインストンと言うカーシュが作り出したAI人間の支援を受ける。ウインストンは、人間の心情や感情まで取り込んだ人間的対話が可能であり、プログラムされた指示以上にラングドン教授の謎解きの手伝いをするようになる。

結局、カーシュのプレゼンテーションが世界のメディアを通じて放映されることになる。カーシュのAIは神を超えるか? の間について延々と語られる。あらゆる過去の経験値を科学的に取り入れて未来をシミュレーションする。人間と人工知能が融合した次世代の人類? が創成されることを予言。

さらに、この世の科学的根拠の1つとなっているエントロピー増大則(秩序から混沌へエネルギーの拡散収束の方向)に反して、生物の創成は混沌から秩序へと向かう。これは、人間を超えた神の存在を仮定しなければ説明できないと結論付けた。つまり、あらゆる現象が物理則で説明できたとしても、その物理法則を創造した者は誰かと言う問いには答えがない。著者は、どうしても唯一創造神の存在を肯定せざるを得ないことを訴えたかったのであろう。

(西澤 紘一 記)

YMCA コーナー

1. 7月1日より28名の園児を迎え、認可保育園「YMCA 保育園ねがい」(世田谷区船橋)の運営を開始しました。開園に先立ち行われた6月29日の開所式には、保坂展人世田谷区長をはじめ、近隣保育園関係者や民生・児童委員、YMCA関係者など、約70人が参加。引き続き午後実施した内覧会には、近隣の方々など30名余りの訪問があり、スタッフの案内により施設を見学いただきました。

2. 7月22日～25日、4年目となった「北京-東京YMCA パートナーシップ国際キャンプ」が山中湖センターで開催されました。例年より大幅に人数が増え、北京の小学生81名に、引率者、ボランティアリーダー、スタッフなどが加わり、総勢91名が参加。登山、カヌー体験、野外炊飯、キャンプファイヤー他、様々なキャンププログラムを体験。東京YMCAにほんご学院と流通経済大学の中国籍留学生、及び社会体育・保育専門学校生がボランティアリーダーをつとめ、日中両国の架け橋として活躍しました。

3. 7月22日～27日、香港YMCAから高校生9名と引率者2名が来日し、TYIS(インターナショナルスクール)と東陽町語学教育センターが受入を担い、交流プログラムが行われました。期間中、にほんご学院での模擬授業、かえつ有明高校との交流、ホテルエドモントの見学と国際ホテル専門学校での模擬実習、おもてなし講座(日本の作法・お茶・浴衣体験他)、江戸城ウォーキングなど、日本文化を体験し多くの交流がもたれました。在京ワイズメンズクラブやボランティアの皆様ご協力ありがとうございました。



4. 今後の主な行事予定

- ・広島原爆資料館所有「サダコと折鶴パネル展」
8月1日～9日(東陽町センター)
- ・東京YMCA夏まつり 8月24日(東陽町センター)
- ・災害スタディ9月7日(東陽町センター)
- ・国際協力一斉街頭募金 9月14日(新宿駅周辺)
- ・第33回インターナショナル・チャリティーラン
9月23日(都立木場公園)
- ・第80回「神田川船の会」(40年記念) 10月12日

(担当主事 木村 記)